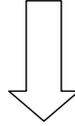


行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	認定こども園幼保連携型移行・設置促進事業	事業開始年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局	初等中等教育局	担当課室	幼児教育課	幼児教育課長 濱谷 浩樹		
会計区分	一般会計	上位政策	幼児教育の振興			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—	関係する計 画、通知等	・教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定) ・平成21年度子育て支援対策臨時特例交付金(安心こども基金)の交付について(文部科学事務次官、厚生労働事務次官通知 平21.7.1 21文科初第6476号、厚生労働省発雇児第0612001号) ・子育て支援対策臨時特例交付金(安心こども基金)の運営について(文部科学省初等中等教育局長、厚生労働省雇用均等・児童家庭局長通知 平21.7.1 21文科初第6269号、雇児発0701第3号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国・地方による幼稚園・保育所の枠組みを超えた総合的な財政支援を行うことにより、都道府県において「安心こども基金」を造成し、当該基金を活用することで認定こども園の緊急整備等を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	国から交付された交付金を財源に、各都道府県において基金を造成し、平成22年度までに次の事業を実施する。 ①認定こども園施設整備費補助 ②認定こども園事業費補助 ③幼児教育の質の向上のための緊急環境整備 ④認定こども園等における教育の質の向上のための研修支援 ○実施主体:都道府県 ○補助率:定 額					
実施状況	平成20年度補正予算において、4,133百万円を計上し、47都道府県に対して全額を交付。また、平成21年度補正予算においても、6,825百万円を計上し、同様に47都道府県に対して全額を交付。各都道府県において計画的に執行されているところ。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	—	4,133	6,825	0	—
	執行額	—	4,133	6,825		
	執行率	—	100%	100%		
	総事業費(執行ベース)	—	4,133	6,825		
自己点検	支出先・使途の把握 水準・状況	都道府県は毎年度、基金の保管状況、運用実績、支出額等、事業の実施状況を文部科学省へ報告するとともに、半期毎に執行状況等を公表することとしている。				
	見直しの余地	平成20年度補正予算及び平成21年度補正予算において計上された予算であり、平成22年度予算はありません。				
予算監視の 所見 効率化	この事業は、認定こども園の緊急整備を図るために、平成20・21年度に限り補正予算で措置した経費である。					
補記						

文部科学省
<6,825百万円>

(認定こども園の緊急整備等を図るための総合的な財政支援)



[公募・補助]

A. 安心こども基金造成に要する経費:
6,825百万円

都道府県(全47機関)

国から交付された交付金を財源に、各都道府県において基金を造成し、平成22年度までに次の事業を実施

- ① 認定こども園施設整備費補助
- ② 認定こども園事業費補助
- ③ 幼児教育の質の向上のための緊急環境整備
- ④ 認定こども園等における教育の質の向上のための研修支援

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。使途
 と費目の双方で
 実情が分かるよ
 うに記載)

A. 神奈川県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助	安心こども基金造成に要する経費	487			
計		487	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

「複数支出先ブロック」の支出先一覧(上位10機関)

A:安心こども基金造成に要する経費

	支出先	支出額(百万円)
1	神奈川県	487
2	埼玉県	474
3	東京都	457
4	北海道	437
5	大阪府	390
6	千葉県	372
7	愛知県	370
8	福岡県	321
9	静岡県	219
10	兵庫県	202
：	その他	3,096
合計		6,825